

1日でも早く復興の姿を示すべき

速やかに事業着手する

復興事業



豊間根信 議員

質問 震災後1年3カ月余りが過ぎた。いまだに大変な状況を強いている現状は変わらない。それでも町民の皆さんは立ち上がろうと一生懸命に頑張っている。夢と希望が見えなければ町は衰退の一途をたどっていく。

今日まで町内各地域と理解を深め話しあってきた。その成果をしっかりとした計画として町民に示し希望を与えるべきではないか。

沼崎町長 計画を実現させるために必要な財源も、事業費ベースで321億円余りの配分を受け、平成24年を復興元年と位置づけ、事業実施に向け途に就いたところである。

主な生活基盤整備はこれからだが、事業実施に必要な埋蔵文化財調査など鋭意進め、同意形成が整った地域については、速やかに事業着手を進めていきたい。

議員4人が一般質問

事業計画

新エネルギー施策を

補助制度を創設

質問 3・11の反省を踏まえ、脱原発、クリーンな新エネルギーに対する需要はますます増え続けていく。産業振興・雇用と多様な効果を生み出す事業等の計画について問う。

町長 町民の注目度も高

まっている。メガソーラーシステム設置に向けて業者からの問い合わせもあるが、広大な平地が必要というところで現在は検討段階である。町独自施策として住宅用太陽光発電システム設置補助制度を実施する。

緊急雇用

事業精査と検証を

離職者へ大きく寄与

質問 雇用の場の確保、生活再建・支援、いろいろな考えのもとに緊急雇用策を実施してきた。その効果と内容、反省と検証、今後の方向について問う。

沼崎町長 平成24年度は現在のところ、45事業、新規雇用者372人、事業費約13億3900万円を見込んでいる。効果としては、震

災により離職を余儀なくされた方への雇用創出、収入の確保に大きく寄与したと認識している。被雇用者がスキルアップをしていただき、一人でも多くの正規雇用につながることを期待している。

質問 復興を目指している町内企業から事業に対し要望・意見はないか。委託先

の運営、会計などの状況を把握し効果を検証しているか。その詳細資料を提出願いたい。

甲斐谷総務課長 いろいろな要望・意見は届いているのは事実である。調査し指導・管理をしていく。

上林企画財政課長 平成24年度の緊急雇用委託事業の内容一覧を提出する。

そのほかの質問

◆がれき処理について